



高齢妊娠によるリスク・特定妊婦・こども虐待

“ハイリスク妊産婦”の

必須知識と求められるメンタルヘルス

最新知識にアップデート!

ハイリスク妊婦と特定妊婦はどう違う?
さまざまなリスク要因を整理し、
現場で使える知識に!

医学博士

宗田 聡氏

広尾レディース 院長

日本周産期メンタルヘルス学会 評議員

茨城県立医療大学 客員教授

東京慈恵会医科大学 講師(非常勤)

日本産科婦人科学会認定医ならびに臨床遺伝学認定医・指導医。筑波大学産婦人科講師、タフツ大学(アメリカ・ボストン) 遺伝医学教室留学、茨城県周産期センター長を経て、現在は女性の体とココロの両面から診療を行うクリニックの院長。著書に『これからはじめる周産期メンタルヘルス』(南山堂)、『EPDS活用ガイド』(南山堂)、『31歳からの子宮の教科書』(ディスカバートゥエンティワン)など。

札幌 20年 8月2日(日) 道特会館 [3]

岡山 21年 2月21日(日) 福武ジョリービル [4]

[講義時間] 10:00~16:00

一般 19,000円 会員 16,000円

参加料
税込

※会員は回総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数12人。
※アドバンス助産師更新申請のWHC研修(5時間)に該当します。
本セミナーを受講された方には「受講修了証明書」を発行いたします。

プログラム

1. ハイリスク妊産婦を取り巻く最新動向

- 統計から推移を見る ●出産年齢の高齢化によるリスク
- 昨今の劇的な変化にどう対応していくか
- 見逃さない!こども虐待の問題 ●アタッチメントとボンディング

2. ハイリスクとは ●ぼんやりとしたイメージを具体的に

- 特定妊婦とは ●リスク要因を整理しよう
- どこまでローリスク妊娠?どこからハイリスク妊娠?
- 増える妊産婦の自殺、異常死

3. 妊産婦の情報収集ポイント

- ハイリスク妊産婦の抽出 ●産婦健康診査(2週間健診、1ヶ月健診)
- 問診で何を確認すればよいのか ●産後うつ病とEPDSの活用
- 周産期メンタルヘルスの連携はなぜ困難か? 切れ目ない支援と連携のために
- 児童虐待など社会的リスク妊娠の見分け方

4. 周産期スタッフに求められる役割

- 妊婦・母親への支援と対応 ●母子保健行政の現状と動向を把握しよう
- ママが笑顔で過ごせる産後に!

5. ケースレポート 実践力を磨くトレーニング

- よくあるケースをもとにワークをします。
- リスク因子の洗い出し ●どのタイミングで介入できるか
- 考えられる対応策
- ※札幌地区2020年8月2日(日)は、COVID-19の影響に鑑みて、ワークを行いません。座学による講義形式で進行します。

本セミナーで扱う領域

高齢妊娠(出生前診断、妊娠高血圧、妊娠糖尿病)
子宮筋腫、不妊・不育、流産・早産、中絶
社会的ハイリスク(若年妊娠・喫煙・職場環境・働く妊産婦の労働環境)

このセミナーの詳細はインターネットで検索!

日総研 14864

検索

関連雑誌

隔月刊誌(定期刊行物・会員制)

妊娠中・分娩時・出産後のケアと支援

臨床助産ケア

B5変型判 96頁 入会金 3,000円 年間購読料 17,310円(共に税込)

5-6月号以降の特集

- 周産期の災害対策[5-6月号]
- 魅力ある両親学級の作り方[5-6月号]
- 産後ケアの実際[7-8月号]
- 妊娠・分娩期における異常の見極めと判断[7-8月号]

令和2年度開催 公認心理師現任者講習会【申請中】

公認心理師の国家資格取得に 挑戦しませんか?

看護師・助産師・保健師・教員・社会福祉士等の職歴を活かして受験。

日総研 公認心理師 検索

日総研 接遇大賞 優れたサービス 取り組みを表彰

事例発表会は3月。応募は9月30日まで。

取り組み事例の紹介記事はこちら

接遇大賞 検索

お問合せ
ご注文

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索